

2016年度

東京音楽大学・神戸女学院大学

ミュージック・コミュニケーション講座

<http://www.music-communication.com>

エル・システム・ジャパンが実践する

音楽教育のイノベーション

2016年 10月 7日 (金)

14:10 ~ 15:30 / A館地下100教室

履修者以外の方も聴講できます！

東京音楽大学より神戸女学院大学へ同時発信

浅岡 洋平 (チェロ奏者・指揮者・音楽監督)



音楽藝術の普及と再創造をテーマに、指揮者・芸術監督・プロデューサーとして多面的な活動を展開している。2001年に音楽教育・啓蒙活動団体“Hands on Classic”を設立し、クラシック・コンサート活動に新たな視点を提示。その活動によりコンサート製作の依頼が殺到し、株式会社 HandsOn を設立。代表取締役役に就任し、エデュケーション・コンサートを核とした音楽制作事業を行う。同社独自の“メディア・シアター”シリーズでは、メディア・アートによるデジタル舞台を活用したモーツァルト“魔笛 MATEKI”を製作。指揮・監督・脚本・映像・舞台演出・プロデュースをすべて手がけ、オペラの新境地を開拓したと評される。オーケストラのファミリーテーマパークを主題にした“クラシック・ワールド”、子どものためのエデュケーションコンサート“リトル・クラシック”のシリーズでは、ライブ演奏・映像・アニメーションが自在にシンクロする演出を施し、大人から子どもまで多くの聴衆を魅了している。2008年には、デザイン・プロデューサーとして「グッドデザイン賞」を受賞。2013年4月より、一般社団法人エル・システム・ジャパンの音楽監督に就任。ダルクローズ・メソッド、アレキサンダー・テクニク、ルドルフ・ラバンの身体表現理論を軸に、オーケストラ教育カリキュラムの制作と実践指導を行っている。東京芸術大学在学中に第31回「文化放送音楽賞」を受賞。ロータリー財団奨学生としてニューヨークのジュリアード音楽院に留学。日米両校において大学院を修了。J.F. ケネディー、レナード・バーンスタインが受賞したことで名高い「アウトスタンディング・ヤングパーソンズ・アワード」を受賞。デビューアルバムでは、音楽之友社「ベストレコーディング賞」クラシック部門第一位を受賞している。

「ミュージック・コミュニケーション講座」とは？

本講座は、将来、演奏家に限らず、どんな進路に進んでも、音楽大学で培ったものを活かしていけるための能力が身に付く、実践的な講座です。各界で活躍する講師を招き、社会で活躍するために必要なコミュニケーション力、社会性、リーダーシップ、そして柔軟な発想力などを磨きます。授業はインターネット・ビデオ会議システムにより3大学をリアルタイムで結び、各大学の学生が同時に同じ授業を受講します。単に授業を受けるのではなく、特別講師の先生方や他大学の学生との質疑応答やディスカッション、時には体を動かすワークショップなどを行い、「コミュニケーション」について実践的に学んでいきます。